

米国経済点描（2007. 09. 20）

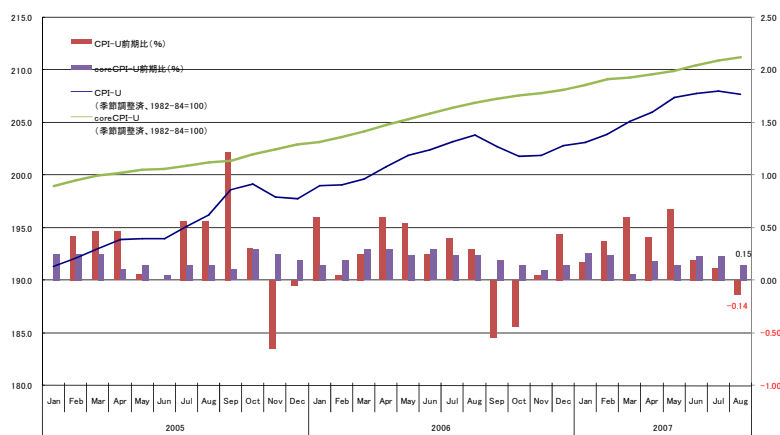
～物価指数～

9月19日、米国労働省労働統計局（BLS）は2007年8月の消費者物価指数及び卸売物価指数を公表した。8月の全都市消費者の消費者物価指数（季節調整済）は、7月から0.1%低下した。低下したのは、2006年10月に0.4%低下して以来。

一方、食料及びエネルギーを除くコアインフレ率は0.15%上昇した。これは年率に直すと1.8%の上昇に相当し、FRBが許容の上限とする2%に収まっている。

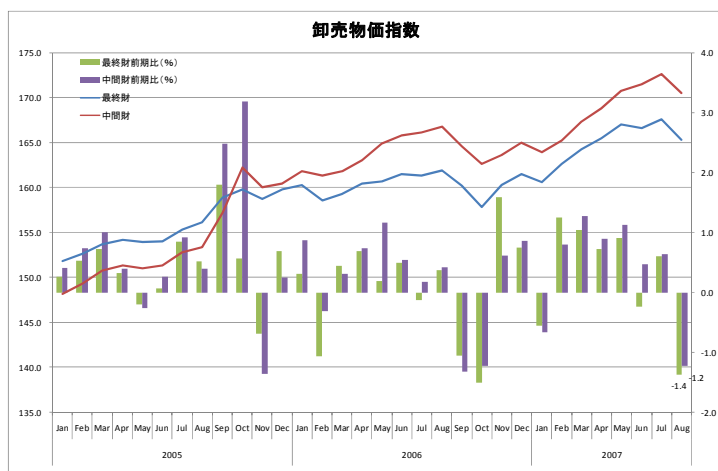
また、卸売物価指数は、最終財及び中間財ともに、7月からそれぞれ1.4%、1.2%下落した。中間財と最終財がそろって安くなったのは本年1月以来。

消費者物価指数（都市部消費者）



出所：労働統計局資料をもとにアクシスリサーチ研究所作成

卸売物価指数



○お問合わせ先○

株式会社アクシスリサーチ研究所 〒107-0052 東京都港区赤坂渡辺ビル4F
TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771 E-mail contact@axis-research.co.jp